

○議長（茅沼隆文）

次に、日程第7 報告第6号 平成26年度開成町一般会計繰越明許費の繰り越しについてを議題といたします。

説明を担当課長に求めます。

財務課長。

○財務課長（田中栄之）

それでは、報告をいたします。

報告第6号 平成26年度開成町一般会計繰越明許費の繰り越しについて。

地方自治法施行令第146条第2項の規定により、平成26年度開成町一般会計繰越明許費の繰り越しについて別紙のとおり報告する。

平成27年6月19日提出、開成町長、府川裕一。

この報告は、地方自治法施行令第146条第2項の規定において、普通地方公共団体の長は繰越明許費に係る歳出予算の経費を翌年度に繰り越したときは、翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならないとされておりますことから、今回、ご報告するものでございます。

次のページをお願いいたします。

平成26年度開成町一般会計繰越明許費繰越計算書。

2款総務費、1項総務管理費、定住プロモーション推進事業費、金額827万6,000円、うち翌年度繰越額827万6,000円、未収入特定財源、国庫支出金827万6,000円。同じく、総合戦略策定事業費、金額800万円、うち翌年度繰越額800万円、未収入特定財源、国庫支出金800万円。この案件は、国の平成26年度補正予算（第1号）に盛り込まれた地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用して実施します事業について、繰り越されたものでございます。

3款民生費、2項児童福祉費、子育て環境充実事業費、金額60万1,000円、うち翌年度繰越額60万1,000円、未収入特定財源、国庫支出金60万1,000円。同じく、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用して実施いたします事業について、繰り越されたものでございます。

5款農林水産業費、1項農業費、経常的一般管理費、金額263万7,000円、うち翌年度繰越額152万6,192円、未収入特定財源、県支出金118万6,920円。こちらの案件は、開成町降雪災害緊急支援事業補助制度の対象となりました降雪被害に係る再建工事が平成26年度内に完成しなかったことに伴い、繰り越されたものでございます。

6款商工費、1項商工費、プレミアム付商品券発行事業費、金額1,374万1,000円、うち翌年度繰越額1,374万1,000円、未収入特定財源、国庫支出金1,374万1,000円。こちらも、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用して実施します事業について、繰り越されたものでございます。

平成27年6月19日提出、開成町長、府川裕一。

報告は以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりましたので、質疑に入ります。

質疑をどうぞ。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

それでは、質疑がないようですので、以上で報告第6号 平成26年度開成町一般会計繰越明許費の繰り越しについての報告を終了いたします。